

事業所名		公表日				利用児童数		回収数	
放課後等デイサービス リンクエイトⅡ		2025年 6月 1日				27名		19名	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見		ご意見を踏まえた対応	
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	17	1		1	全体での交流や個での居場所がそれぞれあって、活動のメリハリがつけられているように感じる。		子ども達が安心して過ごせるよう、活動專線の見直しや、状況に合わせた個室での対応も行っている。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	18			1	職員に会う機会は少ないが、子どもから話を聞く情報では、たくさんの方が関わってくれていると思った。		国の人員配置基準に加え、加算要件を満たす人員配置及び保育士、理学療法士など専門性を備えたスタッフを配置。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16	1		2	玄関までの階段がバリアフリーではない。		玄関までの階段に関しては設計上スロープの設置は難しく、手すりでの対応。室内は段差なく過ごせるよう配慮している。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	18			1	清潔感もあり、おしゃれで素敵な空間になっている。		清潔で心地よい空間を保てるよう、日々の清掃と環境整備を徹底して行っている。	
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17	1		1	十分な支援が受けられている。		一人ひとりの特性に応じた支援が行えるよう、日々の関わりや職員間の共有を大切にし、専門性の向上も意識していく。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	18			1			全職員でプログラム内容の共通理解を図り、一貫性のある支援が提供できるよう努めていく。	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	18			1	子どものことをよく理解した支援がされている。個々の状況に合わせて作成されている。		子どもや保護者の思いに寄り添いながら、ニーズや課題を丁寧に整理し、個別支援計画書に反映していく。	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	19						ガイドラインに基づき、一人ひとりの発達段階に合わせた具体的な支援内容の充実に努める。家族支援の提供方法を見直し、満遍なく支援が受けられるように工夫していく。	
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19						個別支援計画の定期的な振り返りと、職員間の共通理解を促し、丁寧な支援を心がける。	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	18			1	固定化がなく、本人も楽しんで参加している。様々な経験ができるよう、よく考えられた内容で満足している。		利用児の成長に伴い、活動内容を見直し工夫していく。各種行事やイベント開催にも力を入れていく。	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	12	1	2	4	事業所交流があっても良い。地域の子ども達との関わりがあるが分からない。		新型コロナウイルスの感染拡大で、大人気の交流を避け、小グループでの活動を段階的に行うことで、心理的負担を軽減する。	
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	19						契約時の説明は丁寧に言うよう努めている。今後わかりやすい説明を心がけていく。	
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	19						個別支援計画書及び、専門的支援実施計画書の十分な説明をする時間を設けていく。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	16	1	1	1			保護者同士の交流だけでなく、子育てや自己成長に繋がる専門的な学びとなる場を提供できるようにしたい。	
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	19						日々の活動報告やモニタリング時の聞き取りにて、参加していない職員にも共通理解を図る。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	17	1		1			必要に応じて対応を行っているが、定期的継続的な支援が行えるよう、面談の機会を見直していく。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	19						管理者や児童発達支援管理責任者の対応だけでなく、全職員が共感的な支援を行えるよう努める。	
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	16	2	1		保護者会等の案内は確認しているが、なかなか参加できていない。きょうだい向けの支援があることは知らなかった。		保護者同士の交流やきょうだい支援の場として、イベントや保護者会を開催しているが、参加率が低い。個別での声かけを行い参加率アップに繋げる。	
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	17	1		1			相談しやすい雰囲気作りと、必要に応じて個別相談の場を設けるなど、配慮した対応を心がける。	
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	19						送迎時に直接お会いできない保護者も多いため、公式ラインの活用及び電話等で丁寧な対応を行う。	
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	19						ホームページの担当を置き、定期的に更新されているか管理する。日々の活動報告や連絡は公式ラインを活用。	
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	19						個人情報厳重に管理している。写真や動画の取り扱いには今後も十分配慮していく。	
非常時等の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13	3		3	利用者や職員は女性が多いので、防犯対策が気になる。		各種マニュアルの周知を行う。さすまたの設置、避難訓練（不審者対応）の実施を強化していく。	
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15			4			定期的な訓練を実施しているが、利用日以外の保護者に伝わっていない。視覚的・具体的・継続的な情報提供を行う。	
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15	2		2			避難訓練の実施状況、ヒヤリハット報告の取り組みなどを、おたよりや公式LINE等で定期的に共有し周知を図る。	
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	14	1		4			事故や怪我が発生した際は、速やかに保護者へ連絡し、状況を丁寧に説明するなど誠実な対応ができるよう努める。	
満足度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	17	2					子ども達が安心して通えるよう、信頼関係の構築と、丁寧な関わりを大切にしている。	
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	16	3			本人がすごく楽しんで通っているの、親も安心して仕事ができます。		興味の少ない活動にも実際に参加することで、自分の知らなかった分野や得意なこと気づくきっかけになると伝える。	
	29 事業所の支援に満足していますか。	19				他の事業所にはないプログラム内容で、すごく満足しています。		現状に満足せず、今後も支援の質の向上に努めていく。	